

■【平成29年【文化財『鯨船 明神丸』消防訓練】

1月29日(日)

《文化財防火デーにかかる訓練》は高砂町「浜松茂」、中納屋町「大入道」、南納屋町「鯨船 明神丸」を対象に、毎年行われています。本年度は南納屋町「鯨船 明神丸」の年に当たり、1月29日に実施されました。

訓練の想定は、「南納屋町集会所から出火し、住民の初期消火にもかかわらず、火災は延焼拡大し、鯨船山車収蔵庫へ被害が危惧され、地区住民・市民防災隊・消防隊との消火活動と合わせ、鯨船搬送が急務状況である」であり自治会(保存会)により、①火災発見119番通報②消火器での初期消火③鯨船の搬出搬送を行った後、出動指令を受け、各隊「港第二市民防災隊」「海上分団」・「中消防隊」が出動し放水訓練を行いました。

終了後は資機材を撤収後、講評隊形に整列して「点検報告」し、訓練講評を「中消防署・署長」、「港地区連合自治会・笠井会長」、「南納屋町自治会・加藤副会長」から頂きました。講評終了後、「各隊解散」となり訓練は終了となりました。

皆様、寒い中、「鯨船搬出&消火活動」お疲れ様でした。

【イザッ！ 非常時に備え、皆で訓練をしっかりと行ないましょう！】



放水訓練の様子

トピックス

■全国自主防災組織リーダー研修会に参加して

平成28年度 全国自主防災組織リーダー研修会



一般財団法人 日本防火・防災協会主催の平成28年度全国自主防災組織リーダー研修会が平成28年12月1日・2日の両日に渡り開催されました。

全国47都道府県より96名と他に3名の随行者の参加でした。

三重県からは伊勢市の宮後自主防災隊と港地区自主防災組織協議会会長・副会長と地域マネジャーの3名で参加しました。

主催者側の挨拶に続き、NHK解説主幹山崎氏による「地域の防災力を高める」の講演の後、香川県丸亀市川西地区自主防災会の「地域に密着した自主防災活動〈継続の秘訣〉について」と題する活動発表があり、潤沢な資金に基づいた資機材の整備状況が報告された。

次に港地区自主防組連絡協議会のこれまでの活動について発表を行いました。

港地区の防災スローガンである「防災と福祉が一体化したまちづくりをめざして」に対して、住民・企業・防災NPO・行政による4者で連携した防災活動、そして地区を上げて「よってたかって考え行動する」を中心に港地区の活動をPRしました。余談ですが、いきいきサロンで歌われている「津波避難の歌」(桃太郎の替え歌)を披露し、全員で歌ってもらいました。

二日目の分科会は秋田県・福島県・神奈川県・長野県・三重県・和歌山県・兵庫県・広島県・長崎県でのグループ討議を行いました。各県とも、いろいろな悩み問題点を抱かえ、自主防の運営に苦労していることが共感できました。

自主防の運営には決まった答えが無く、これまでの港地区で継続した取り組みを深化させ、各々でベストを尽くせば良いとおもいました。